

特集 “命の大切さ”を考えて

～サマースクールin 信州 2008 レポート

今回で19回目を迎えた、小・中学生のための自然体験スクール。小学1年生から中学2年生までの男子6名、女子9名の合計15名と一緒に、8月19日から22日までの3泊4日で信州に行ってきました。今回は、横浜からは1名、大阪・奈良・神戸から14名の参加です。ナビゲーターは、おなじみの杉本久さん(すぎさん)、マザーネットからは水谷心さん(しんさん)と上田の合計3名です。それではご報告します!



1日目 キャンドルファイヤーは、いつも大人気

8:15 大阪組、新大阪のバスターミナルに集合。毎回、リピーターの子どもの成長の様子が楽しみです。少し見ない間に背が高くなっていたり、大人っぽくなっていたり…。今回初めて参加するのは7名のお友達。バスの座席も、新しいお友達と仲良くなれるように工夫しました。

8:36 見送りのお母さんたちに手を振って、アルペン伊那号が無事出発。東京組のころちゃんも、すぎさんと一緒に出発したとの連絡が…。途中、雨が降り出しましたが、渋滞なく順調走行です。途中のSAで、第1回目のお買いものゲーム。制限時間は5分しかありません。グループに分かれて、一人500円の予算で好きなものを買います。初めて参加のお友達には、リーダーやリピーターの子どもたちがアドバイスしてくれます。

12:20 東京組、上諏訪に到着し、しんさんがお出迎え。3人で昼食。

13:35 予定通り、伊那市に到着。貸し切りバスに乗り換え。

14:30 高遠少年自然の家に到着。着いた途端に、荷物を置いて、緑の中を走りまわります。

15:30 ロッジにて、自己紹介。名前、学校、住んでいるところ、そして好きなものを発表します。「絶対いやや」と言いながらも、順番が来ると、しっかり挨拶できています。大人もそれぞれ挨拶しました。私からは「今回のテーマは、命を大切にすること」と話しました。このことを意識して行動してほしいと。最終日にそれぞれ発表してもらおう予定です。どんな意見が出てくるのか、楽しみです。そして夕食までは自由遊び。すぎさんの空手教室、しんさんのスケッチ教室も開講です。



しんさんのスケッチ教室の様子



キャンドルファイヤーでは、それぞれ蜀台を持って

18:00 夕食はバイキング。

19:00 夕方雨が降ったので、キャンプファイヤーからキャンドルファイヤーに変更。これがいつも大人気なのです。蜀台の上にロウソクを立てて、消えるまでじっと見つめたり、大きなロウソクに点火したり…。ロウソクの灯りで、歌を歌いました。人気なのは、もちろん「崖上のポニョ」!スクールの間中、「ポーニョ、ポーニョ、ポニョ、さかなの子…」という声はどこからか聞こえてきました。

21:00 入浴。誰もいなかったので、思いっきり泳がせてあげました。

22:00 一応、就寝。夜中に、しゅんくん(小1)が首を痛がり、救急病院を受診することに。布団の上でぐりぐり返りをして、首をひねったとのこと。しかし、ここでは山の中。病院までは1時間かかります。レントゲンを撮ってもらうと、異常なしの結果が。良かった!お母様にもすぐに連絡して、安心していただきました。ホッと外へ出ると、朝の6時。さわやかな朝の風景が広がっていました。大切なお子様たちをお預かりしているので、子どもの体調管理やケガには、一番気をつかいます。



大きな蜀台のロウソクに点火します

2日目 そばうち体験にチャレンジ!



ひまわりの前で、全員集合

7:00 起床。私が起こさなくても、ちゃんと起きている子どもたちも。さすがです!

7:50 朝食。昨晚取りすぎて残してしまった子は、取る量を調節しています。

9:00 自然の家の中を、野菜を探して歩きます。例年はトマト、きゅうり、とうもろこしなど豊富にあるのですが、今年は見つからず…。夏の暑さが影響をしているとのこと。残念です。

10:30 そばうち体験にチャレンジ。指導して下さるのは、地元のおばあちゃんである伊藤さんと有賀さん。粉をはかり、よくこねて、のばして、大きな包丁で切っていきます。のばす作業は難しく、しわがよったり、穴が開いたりしてしまいます。また、切る作業では、細いのや太いのや、いろいろ出来ていました。しかし、あきらめることなく、真剣に取り組んでいる姿に感動です。その子どもによって興味を持つことが違うのも一つの特徴で、様々なことにチャレンジしてみる大切さを感じます。

13:00 待望の体育館遊び。早速、男女混合のドッジボール大会が始まりました。その他、バドミントン、卓球など、好きなことにチャレンジです!

15:00 ロッジの周辺で、めずらしい虫をつかまえたり、お部屋で大富豪大会をしたり、ゆったりと過ごします。

18:00 夕食。お皿に取るのも、食べきれぬ量になってきました。私はフルーツをたくさん取って、「バランス悪い!」と子どもたちに指導を受けました。

19:30 毎回恒例の“しんさんのマジックショー”&ビンゴ大会。しんさんとすぎさんは、変なおじさんに変装。実は、このマジックが楽しみで参加する子も…。



昨晚救急受診したしゅんくん、今日はお兄ちゃんがおんぶです



台車に乗って走りまわる男の子たち



熱心にそばを切るはるかくん(小2)



マジックショーでは、子どもたちも変装!

ビンゴ大会で、人気があったのは何と、万歩計とキッチンタイマー。キッチンタイマーをゲットしたまゆちゃん(小2)。いろんなことの時間を計りだします。お兄ちゃんたちにおんぶしてもらった時間も、タイマーで計って交代したとのこと。こういうものが人気があるのか…と、勉強になりました。

21:00 入浴

22:00 一応、就寝。「ママと一緒にないと眠れない…」と、はるかくん(小2)。抱っこしてそい寝してあげると、すぐに安心して眠りにつきました。かわいくて、胸がキュンとします。

3日目 馬のお世話をすることで、命の大切さを感じて

6:30 起床。気温が下がり、もう秋の気配です。

7:20 朝食。その後は、布団を元通りにたたんだり、部屋に掃除機をかけます。

9:55 自然の家を出発し、茅野駅へ。

10:38 茅野駅を発車し、小淵沢駅へ。電車の中では、トランプをしたり、とても楽しそうです。

11:00 小淵沢駅着。

11:39 小淵沢駅発、小海線に乗車します。小海線は、長野県の小諸駅と山梨県の小淵沢駅を結ぶ、全長約80kmの日本でも有数の高原路線で、日本の鉄道の上位10駅中9駅までを独占する標高の高い駅が続きます。年配の観光客で満員なので、みんなで譲り合って座ります。

12:05 清里駅着。「お昼、何食べたい?」と聞くと、「ラーメン!」との声が大多数。観光案内所でラーメン屋の場所を聞き、徒歩10分のところに目的の「ゆめの屋」を発見!

14:00 清里の道をゆっくりと歩き、小須田牧場に到着。一日だけ参加の、達彦くん(小2)、千夏ちゃん(6才)が待っていてくれました。

14:10 体験プログラムスタート。馬と触れ合い、牧場生活の労働に参加することにより、命の大切さを感じ取ってもらうことが目的です。まず最初に、牧場主の小須田さんから、お話をさせていただきました。

「ここにいる馬たちは、骨折したら殺されてしまう。だから、今、精一杯つきあう必要がある。みんなのやる気に合わせて、馬も接してくる。遊び半分で接してはいけないぞ!」かなり厳しい話でした。それまでややダラダラしていた子どもたちですが、しゃきとしてきました。

14:20 最初に馬小屋の掃除をします。桶を洗って水を変える、馬のふんを取り除き、おがくずをひくなど、馬が快適に過ごせるよう、きれいにしてあげます。全員が熱心に取り組み、びっくりです。小須田さんの話が、心にきいているようでした。

15:10 次に、馬のブラシかけをします。たてがみ、しっぽ、お腹まで、ブラシをかけてあげます。ダニを取るのと、自分でかけないところをかいてあげるのが目的です。「馬の後ろに行かない」「口の近くに手をやらない」「傷にはやさしく」が基本です。ブラシをかけると、うっとり気持ちよさそう。「馬がこんなにあったかいと思わなかった」と、馬との距離が縮まっていくのを感じます。

15:30 聴診器で馬の心音を聴きます。子どもたちは、お互いの心臓に当てて、心臓の音を確認していました。「馬より人間の音の方が大きい!」との声。

15:50 ごほうびに、乗馬体験をさせていただきました。引き馬で何周かし、希望者は走ってみます。私も体験させていただきましたが、走ると結構揺れて、こわいものでした。みんな、よくがんばりました!一生懸命馬のお世話をしてから乗馬は、単なる乗馬体験とはまったく違いました。

18:30 山梨県名物のほうとうのお店である「小作」へ。3つのグループに分かれ、予算内で好きなものを注文します。私は、まいちゃん(小6)がリーダーのグループに入ってもらいました。「まずキムチ」「その後は、手羽先やろ」など、しぶい選択。かぼちゃほうとうを一つ頼み、みんなで分けました。「ほうとう、いける!」と、喜んでもらえました。

20:00 最後の締めとして、「終わりの会」を開催。全員に、「楽しかったこと」と「命を大切にしたこと」を話してもらいました。「楽しかったこと」のトップは、「キャンドルファイヤー」と「乗馬」。その他、「そばうち」「台車に乗ったこと」「千円札が1万円札になるマジック」「牧場の犬と遊んだこと」などでした。そして、今回のメインテーマである「命を大切にしたこと」ですが、「馬小屋をきれいにした」「馬にブラシをかけた」「馬にえさをあげた」などの牧場体験の他に、「オニヤンマにバッタを食べさせてあげた」「部屋に入ったハチを逃がしてあげた」「アリを踏まなかった」など、スクールの間中、意識をして過ごしてくれたことがうれしかったです。私からは、「私たちも、明日は何があるかわからない。だから、今日、お友達と一緒に過ごせるこの瞬間を大事にしよう」と話しました。みんなの心にすーっと入っていくのを感じました。

23:00 お部屋で入浴をし、一応就寝。夜遅くまで、男女混合で大富豪は続いていました...



馬の心音を聴くなつこちゃん(小3)



馬小屋の掃除をするはるかくん(左)、当日参加のちなつちゃん、たつひこくん



かつこよく馬に乗るわかなちゃん(小1)



人間の心音チェック、気になるなあ...

4日目 いつまでも一緒にいたい仲間たちとめぐりあえて



貴重な体験をさせていただいた、小須田牧場の前にて



ヤギともすっかり友だちになりました

7:00 起床。みんなの朝食を買いに行きます。

8:00 起きた子どもから、順番に朝食をとります。さわやかな牧場の中での朝食は、最高です!

9:00 朝食が終われば、やぎと遊んだり、馬を見に行ったり、走りまわったり・・・

10:45 小須田牧場を出発。途中、桃やブドウの直売所を発見。桃は300円、ぶどうは100円。「弟がぶどうが好きだから・・・」などの理由で、ほとんどの子どもが購入。しかし大阪や横浜まで、無事持って帰れるか・・・。これも一つの勉強ですね。

11:40 ゆっくり歩いて清里駅へ到着。小さい子どもはお兄ちゃんたちに順番に抱っこしてもらって・・・。後ろから見てみると、ほほえましい光景です。私の両手も、みんなと取りあい。手がだめなら、Tシャツの後ろをつかんだり、4日間でこんなに仲良くなり、幸せいっぱいです。

11:50 清里駅の近くの「峯の茶屋」というお店で昼食。ショウガ焼き定食、冷やし中華など、好きなものを注文。食べきれなければ、中学生のお兄ちゃんたちに食べてもらいます。すっかり仲良くなり、まるで大家族の兄弟のようです。

13:19 清里駅発小海線に乗車。今度はすいていたので、快適な列車の旅です。朝に買ったぶどうを食べる子も。100円なのに、甘くておいしい!やさしいまゆちゃん(小2)は、みんなの口に配ってあげていました。「あげてばっかりいたら自分の分なくなるから、しっかり食べる!」とアドバイスしてくれる子も。

13:43 小淵沢駅に到着し、乗り換え。

14:38 上諏訪駅到着。「足湯したい?」と聞くと、「行きたーい」との声。時間はタイトですが、駅構内の足湯につかることに。

15:00 3グループに分かれて、夕食のお買いものゲームを開始。制限時間は30分。小学生以下600円、中学生以上700円を各グループに渡し、予算内で買い物をします。低学年の子どもたちには、高学年のお兄ちゃん、お姉ちゃんたちがフォロー。「あと100円あるから、何かおやつを選び!」などと、アドバイスしています。

15:58 新宿発のバスで、ころちゃんとすぎさんが出発。別れはいつもさびしいものです。

16:16 大阪行きバスが出発。バスの中でも大富豪大会が続きます。

21:40 新大阪駅に時間通りに到着。お母さん、お父さんと対面です。

しかしなかなか別れずらそうで、30分はお話していました。ここへ、今回参加のなつこちゃん、まゆちゃんのお兄ちゃんである、大誠くん(高1)、弦くん(中3)、脩平くん(小5)が来てくれました!大誠くん、弦くんは、第1回のスクールに参加してくれたのです。とっても素敵なお兄ちゃんになって、感激しました!絵を描くのをやがった大誠くん、しんさんが「木を1本でいいから描いてみて」とアドバイス。その時の絵は、私もすっかり覚えていて、とても味わい深い木だったのです。

大きくなっても、スクールで体験したことや、お友達とのやりとりが心に残っているようで、主催者としても、子どもたちからの問いかけには正面からしっかり答え、ドキドキワクワクするプログラムを企画なくては、と改めて思いました。いつか同窓会も開催したいですね!(上田)



桃やぶどうを買いました!家まで持つかどうか・・・



上諏訪駅構内にある足湯にて、旅の疲れをいやして

●次回のウインタースクールは、12月25日(木)～28日(日)に信州にて開催予定です。スキー&スノボコースと、アートコースをご用意いたします。スキー&スノボは初めてでも大丈夫です。現在、ご予約が8名入っております。ご参加希望の方は、お早めにお問い合わせくださいませ。